

令和6年度当初予算の概要

令和6年4月1日



御浜町

1. 予算の概要

～『一人ひとりが、幸せを実感し、「みはま」らしく輝くまち』の実現に向けて～

令和6年度当初予算は、今後の人口減少を見据えた持続可能な行財政運営を確立するため「行政のデジタル化」「経営資源の最大活用」「健全財政の維持」という3つの基本方針を定め、事業全般にわたり施策の優先順位を洗い直しました。

無駄を徹底して排除しつつ、「第6次御浜町総合計画」に掲げる町の将来像の実現に向けて予算の中身を大胆に重点化することにより、御浜町に住むすべての人が、この先も安心と幸せを実感して暮らせる地域づくりを実行するための予算編成を行いました。

一般会計予算としましては、前年度より8億8,900万円増の総額61億3,500万円です。

歳入については、町税においては減収、地方交付税や地方消費税交付金などの各種交付金については増収と見込まれています。

歳出については、きめ細かな子ども・子育て支援のための子育て支援室運営事業、放課後子ども支援事業、放課後等デイサービス事業、誰もが安心して学べる学校教育環境の充実のための特別支援教育推進事業、学校教育扶助事業、安全・安心な交通インフラ整備のための近畿自動車道紀勢線へのインターアクセス道路整備、緊急自然災害防止対策事業、道路メンテナンス事業、脱炭素化推進のための公共施設照明LED化工事、事務事業DX化のためのシステム標準化関連事業などを予算計上しています。

これらに必要な財源につきましては、国・県の交付金や補助金の活用、地方債の発行などのほかに、財政調整基金より5億円の繰り入れを行って措置しています。

(当初予算の規模)

一般会計予算は、61億3,500万円（前年度比16.9%増）と前年度から8億8,900万円増となり、60億を超える大きなものとなっています。

特別会計等を合わせた全体の予算規模は、85億6,173万円（前年度比16.1%増）となっています。

表1. 令和6年度当初予算の規模

会 計	令 和 6 年 度 当 初 予 算 額	令 和 5 年 度 当 初 予 算 額	増 減 額	増 減 率
	千円	千円	千円	%
一 般	6,135,000	5,246,000	889,000	16.9
国民健康保険	1,214,830	1,142,820	72,010	6.3
後期高齢者医療	305,000	285,410	19,590	6.9
水 道	404,200	462,760	△ 58,560	△ 12.7
下 水 道	502,700	238,860	263,840	110.5
計	8,561,730	7,375,850	1,185,880	16.1

2. 歳入のポイント

- 令和6年度の歳入では、表2のとおり、町税②については、減収を見込んでいます。
- 臨時財政対策債を合わせた実質的な地方交付税としては、表3のとおり、対前年度1,930万円（前年度比0.9%増）と増収を見込んでいます。
- 一般財源等総額①については、38億8,367万4千円、対前年度2億3,808万1千円（前年度比6.5%増）の増収を見込んでいます。
- その他の歳入③については、22億5,132万6千円、対前年度6億5,091万9千円（前年度比40.7%増）の増収を見込んでいます。デジタル基盤改革支援に係る諸収入の増が主な要因です。

表2. 歳入の状況（一般会計）

令和6年度当初予算

（単位：千円、%）

区 分	令和6年度 当初予算額 A	令和5年度 当初予算額 B	増減額 A-B	増減率 (A-B) / B × 100
一般財源等総額 ①	3,883,674	3,645,593	238,081	6.5
町税 ②	710,425	763,297	△ 52,872	△ 6.9
地方譲与税	55,948	52,994	2,954	5.6
各種交付金	231,001	212,302	18,699	8.8
地方交付税	2,220,000	2,190,000	30,000	1.4
繰越金	60,000	60,000	-	-
減債基金繰入金	100,000	100,000	-	-
臨時財政対策債	6,300	17,000	△ 10,700	△ 62.9
財政調整基金繰入金	500,000	250,000	250,000	100.0
その他の歳入総額 ③	2,251,326	1,600,407	650,919	40.7
分担金、負担金、 使用料及び手数料	102,861	108,662	△ 5,801	△ 5.3
国庫支出金	618,515	440,727	177,788	40.3
県支出金	417,475	345,637	71,838	20.8
繰入金 ※1	137,081	112,177	24,904	22.2
町債 ※2	524,900	387,100	137,800	35.6
その他	450,494	206,104	244,390	118.6
合計	6,135,000	5,246,000	889,000	16.9

※1 減債基金繰入金及び財政調整基金繰入金を除いた繰入金です。

※2 臨時財政対策債を除いた地方債です。

表3. 実質的な地方交付税の状況(一般会計)

(単位:千円、%)

区 分	令和6年度 当初予算額 A	令和5年度 当初予算額 B	増減額 A-B	増減率 (A-B)/B ×100
地方交付税	2,220,000	2,190,000	30,000	1.4
臨時財政対策債	6,300	17,000	△10,700	△62.9
合計	2,226,300	2,207,000	19,300	0.9

【地方消費税交付金(社会保障財源化分)】が充てられる経費の状況

地方消費税率の引上げに伴い、地方消費税交付金の増収分については、その用途を明確にし、社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。

令和6年度当初予算における地方消費税交付金(引上げ分)と社会保障施策に要する経費は以下のとおりです。

【歳入】 地方消費税交付金(引上げ分) 98,000千円
※地方消費税交付金(180,000千円)の2/2分の1/2に相当する額

【歳出】 社会保障施策に要する経費 866,952千円
※一般財源ベース

表4. 令和6年度当初予算のうち社会保障施策に要する経費

(単位:千円)

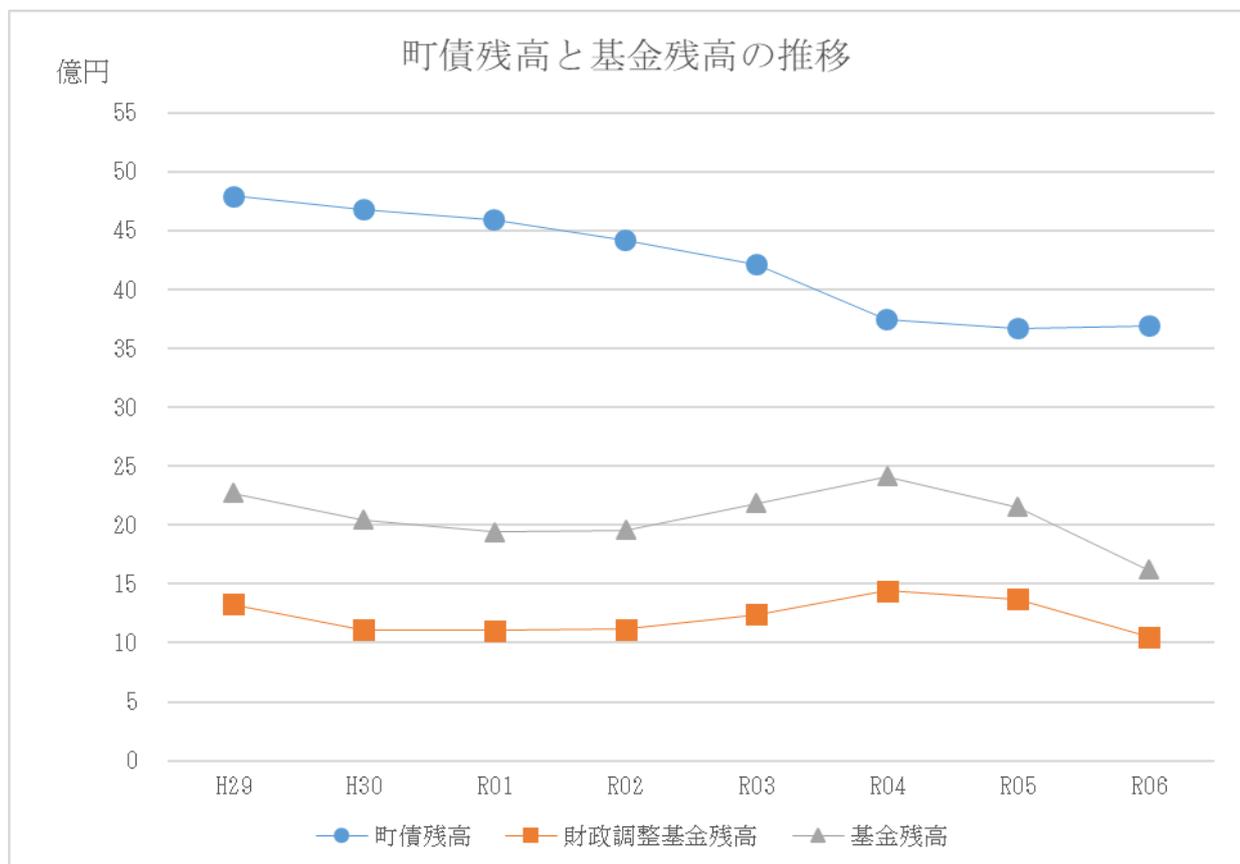
区 分	主な事業内容	予算額	特定財源	一般財源
社会福祉 (児童福祉含む)	医療費助成 (障がい者、一人親家庭等、子ども)	992,704	524,978	467,726
社会保険	国民健康保険事業、 後期高齢者医療特別会計 への繰出金(人件費除く)	277,797	76,562	201,235
保健衛生	健康づくり事業 母子保健事業 予防接種事業	218,743	20,752	197,991
合計		1,489,244	622,292	866,952

(町債・町債残高)

臨時財政対策債を含めた町債については、公共事業等債や脱炭素化推進事業債の増収見込み等により総額5億3,120万円、対前年度1億2,710万円（前年度比31.5%増）の増額を予定しています。町債残高については、令和6年度末残高を36億9,200万円程度と見込んでいます。

(財政調整基金繰入金・基金残高)

当初予算のうえでは財政調整基金を本年も取り崩す予定としています。令和6年度末の財政調整基金は、10億5,200万円程度の残高と見込んでいます。また基金残高全体では、16億6,200万円程度と見込んでいます。



※R4（令和4年度末）までは実績で、R05以降は当初予算における見込額としています。

3. 歳出のポイント

- **義務的経費①**（人件費・扶助費・公債費）は、人件費の増加などにより全体で5,757万5千円の増加となっています。
- **投資的経費②**については、脱炭素化推進事業や阿田和保育園建設事業の増加などにより全体で3億9,399万円（対前年度費78.8%増）増加しています。
- **その他③**については、自治体情報システム標準化業務の増加などにより物件費が2億6,401万円（対前年度比27.4%増）増加しています。

表5. 歳出(性質別)の状況（一般会計）

令和6年度当初予算

（単位：千円、%）

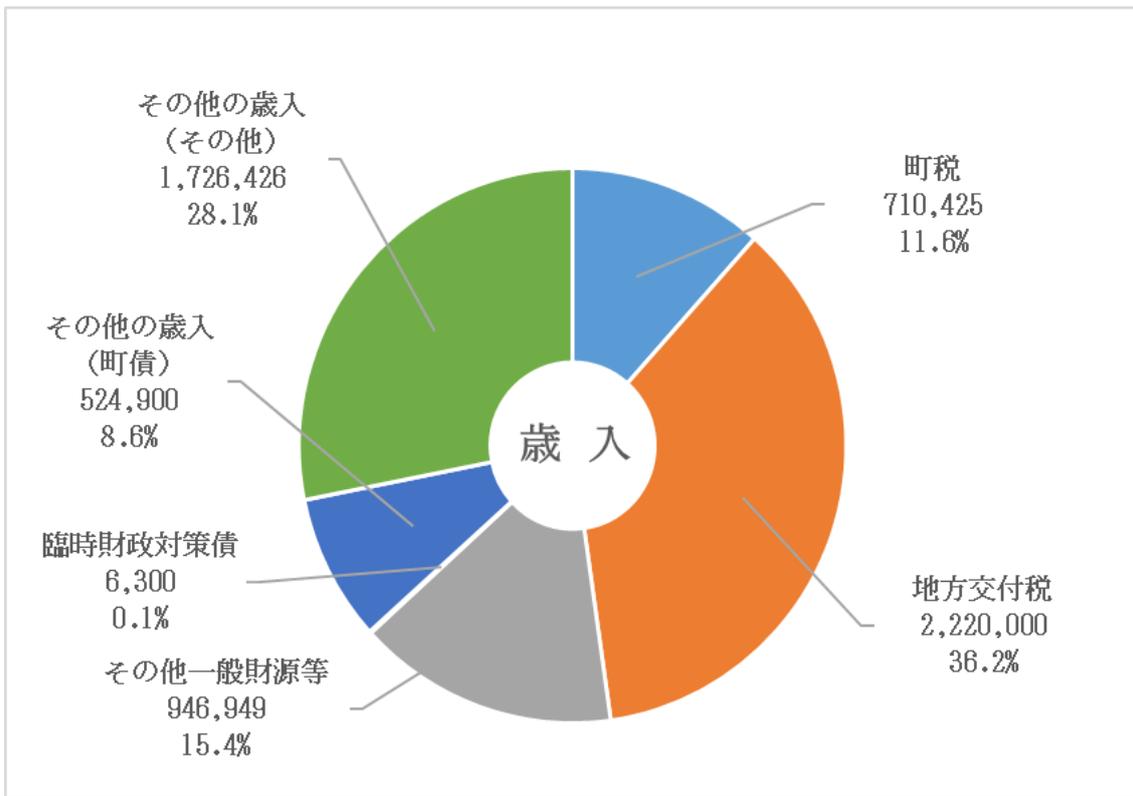
区 分		令和6年度 当初予算額 A	令和5年度 当初予算額 B	増減額 A-B	増減率 (A-B) / B ×100
義務的経費 ①		2,289,519	2,231,944	57,575	2.6
	人件費	1,319,415	1,269,943	49,472	3.9
	扶助費	450,640	443,716	6,924	1.6
	公債費	519,464	518,285	1,179	0.2
一部事務組合等負担金※1		734,946	733,074	1,872	0.3
	補助費	507,054	500,716	6,338	1.3
	繰出金	227,892	232,358	△ 4,466	△ 1.9
特別会計繰出金※2		536,917	444,894	92,023	20.7
	補助費	102,389	9,785	92,604	946.4
	投資及び出資、貸付金	137,746	43,883	93,863	213.9
	繰出金	296,782	391,226	△ 94,444	△ 24.1
投資的経費 ②		894,269	500,279	393,990	78.8
	普通建設事業費	861,189	467,189	394,000	84.3
	災害復旧事業費	33,080	33,090	△ 10	0.0
その他 ③		1,679,349	1,335,809	343,540	25.7
	物件費	1,226,280	962,270	264,010	27.4
	維持補修費	29,933	32,808	△ 2,875	△ 8.8
	補助費	383,216	303,953	79,263	26.1
	積立金	24,920	21,778	3,142	14.4
	予備費	15,000	15,000	-	-
合計		6,135,000	5,246,000	889,000	16.9

※1：一部事務組合、広域連合、県、同級他団体に対する負担金

※2：国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別会計・土地開発基金・水道事業会計・下水道事業会計繰出金

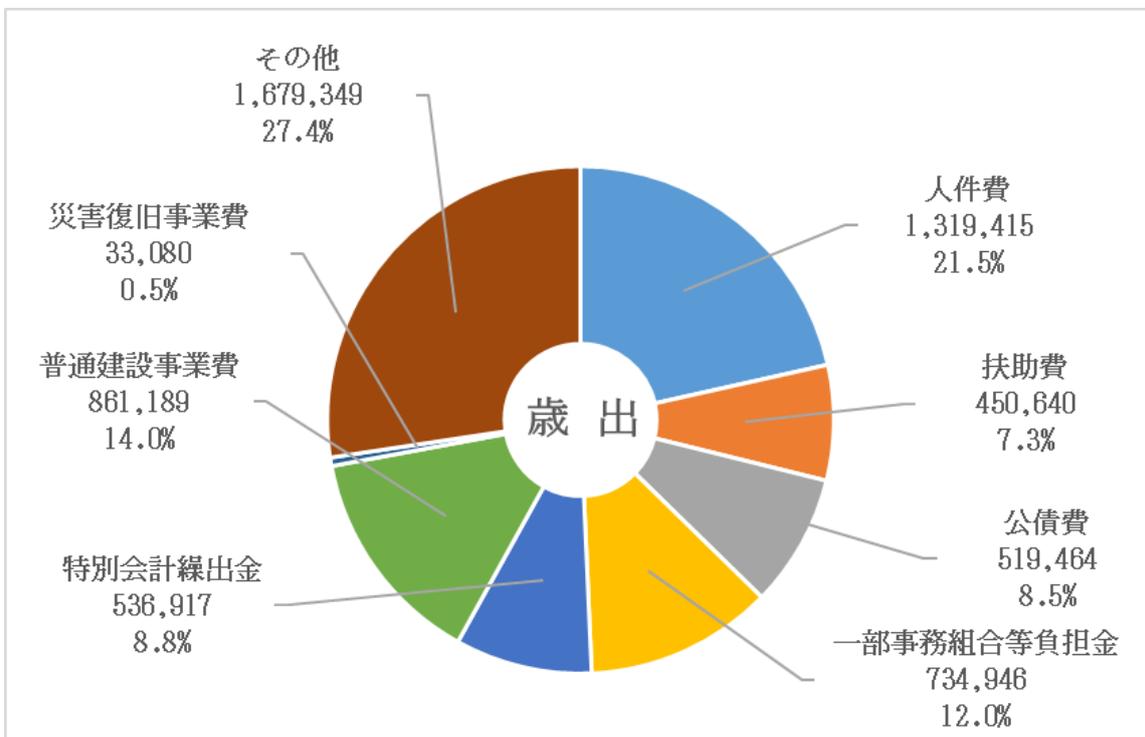
○歳入予算総額 61億3,500万円

[科目名、千円]



○歳出予算総額 61億3,500万円

[科目名、千円]



※表示単位以下を端数処理しています。

4. 令和6年度当初予算 新規事業一覧（一般会計）

（単位：千円）

No	課名	事業名	事業費
1	総務課	個人情報保護等事務事業 （個人情報保護研修・個人情報ファイル管理システム利用料）	1,176
2		庁舎長寿命化事業 （高圧受変電設備更新工事及びエレベータ設備改修工事設計業務）	7,480
3		脱炭素化推進事業 （庁舎執務室照明器具 LED 化改修工事）	9,298
4		脱炭素化推進事業 （庁用車（電気自動車）購入）	2,900
5	総務課 （防災）	阿田和分団第2班消防自動車購入事業	25,000
6		市木分団1班車庫建替工事事業	31,598
7		避難路誘導灯設置事業	13,200
8	企画課	総合計画策定・推進事務事業	6,977
9		「書かない窓口」システム導入事業（DX推進事業）	3,030
10		システム標準化事業（DX推進事業）	272,726
11		結婚新生活支援事業	2,400
12		デジタル商品券普及支援事業	4,000
13		道の駅休憩テラス整備工事事業	23,327
14	税務課	pipitLINQ 導入・利用事業	456
15		定額減税に係るシステム改修事業	1,675

(単位：千円)

No	課名	事業名	事業費
16	健康福祉課	福祉医療・子ども医療費所得制限撤廃に伴うシステム改修事業	1,017
17		物価高騰対応重点支援給付金事業 (追加対策等事業・調整給付事業)	40,600
18		放課後等デイサービス事業	12,000
19		子ども・子育て支援事業計画策定事務事業	5,881
20		児童手当法改正に伴うシステム改修事業	1,296
21		保育料無償化事業(0歳児～2歳児)	—
22		阿田和保育園移転事業(基本設計及び実施設計)	36,323
23		生活環境課	塵芥収集車購入事業
24	下水道事業会計出資金		100,000
25	農林水産課	神木活性化施設(仮称)建築事業	7,448
26		J A伊勢温州部会等への集落支援員委託事業	1,000
27	建設課	団体営ため池等整備事業	3,000
28		緊急防災・減災事業	12,000
29		踏切道改良計画事業	165,000

(単位：千円)

No	課名	事業名	事業費
30	教育課	脱炭素化推進事業 (小・中学校体育館照明 LED 化工事)	45,997
31		熊野古道 20 周年記念事業	490
32		中央公民館図書管理システム導入事業	4,543
33		中央公民館長寿命化事業 (改修工事設計業務)	7,215
34		小・中学校給食費無償化事業	—
35		給食センター真空冷却機購入事業	6,600
合 計			867,529

5. 前期基本計画における重点プロジェクト（令和6年度）

1 暮らしに穏やかさを感じる「安全・安心の確保」プロジェクト

（1） 健体康心と生涯現役の促進

① 健康づくり事業（健康福祉課） 7,237 千円

健康マイレージ事業や糖尿病予防をはじめとする、生活習慣病対策の啓発と普及に努めながら運動習慣を身につけていただくなど、自主的かつ主体的な健康づくり活動を支援してまいります。また、住民健診や健康教室等を開催し、住民の皆様の健康増進を図ってまいります。

② 地域福祉推進事業（健康福祉課） 50,901 千円

第4次地域福祉（活動）計画に基づき、社会福祉協議会と連携を図りながら、高齢者や障がい者、子育て、生活困窮など分野にとらわれない総合相談や、それぞれのニーズに合った居場所づくりなどを中心とする地域づくりを推進していきます。また、福祉バスの運行の継続や民生委員児童委員との連携、ボランティア活動や市民活動支援なども行うことで、地域住民の社会活動や交流の機会を促進していきます。

③ 地域包括支援センター事業（健康福祉課） 31,484 千円

包括的相談支援機関として中心的な役割を重層的支援体制整備事業において担いながら、障がいや生活困窮などの支援体制の整備、認知症対策や在宅医療介護の連携を強化するとともに、高齢者の居場所及び活躍する場づくり等、地域包括ケア体制の充実化に向けた取り組みを継続していきます。

また、令和6年4月1日から施行されることになる孤独・孤立対策推進法の趣旨や重点計画を踏まえたうえで、これまでの取り組みを生かしつつ、関係機関とも連携しながら取り組んでまいります。

④ 介護予防事業（健康福祉課） 17,150 千円

高齢になっても生きがいを持って、いきいきとした社会生活を送れるよう、介護予防に関する普及啓発を行うとともに、地域住民が自主的に活動を行う介護予防教室の開催支援や、栄養改善、口腔ケアに関する指導、地域リハビリテーションの実施、閉じこもり予防に関する取り組みなど、引き続き取り組んでいきます。

また、高齢者の保健事業と介護予防の一体化にも取り組んでいきます。

⑤ 障害者自立支援事業（健康福祉課）

263,332 千円

身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者等に対し、日常生活の維持に必要な支援が受けられるよう、介護給付費や更生医療等の医療費の給付、補装具や日常生活用具の給付などを通じて、就労や社会参加のための支援を継続します。

また、新たに医療的ケア児や発達に特性のある児童が、放課後や長期休暇に安心して療育を受けられるよう放課後等デイサービス事業を開始するとともに障がいに関する相談機能の充実、それぞれに合った居場所を確保するための支援などを促進していきます。

⑥ 特定健康診査等事業（住民課国保会計）

19,295 千円

40歳から74歳の国民健康保険被保険者に対し特定健康診査・特定保健指導を実施し、生活習慣の改善を促し健康寿命の延伸に努めます。

受診率向上の取組みとして、健診日程、健診時間の見直しや、無料骨密度検査の実施、健診費用の無料化を行い、未受診者に対しては電話勧奨、文書の送付等を効果的に実施します。

(2) 安全・安心な暮らしの確保

① 災害対策事業（総務課）

332 千円

地域防災計画等の見直しや、総合防災訓練を実施することで様々な災害を想定した実効的な防災、減災対策を推進します。

② 地震対策事業（総務課）

17,243 千円

いざという時、迅速かつ安全な避難行動を可能とするための避難路の整備として、夜間の避難の際、停電時でも点灯する防犯灯を海岸部の主要な個所から順次設置してまいります。自主防災組織や各関係機関と連携し、避難行動要支援者の避難支援体制の整備、災害時備蓄用非常食料の購入、さらには家具固定や危険ブロック塀の撤去の推進強化等、住民の生命と財産を守り、地震被害を最小限におさえるための各種防災・減災対策事業を実施します。

③ 自主防災推進事業（総務課）

2,420 千円

全職員が自主防災組織の支援員となり、町内自主防災組織（全65組織）の育成・強化に取り組むとともに、総合防災訓練や防災研修会の実施、生きた名簿づくり作成支援等を通じて、地域コミュニティ力と地域防災力の向上を図ります。

④ 道路橋りょう新設改良事業（社会資本整備総合交付金）（建設課） 129,143 千円

近畿自動車道紀勢線を核とした道路ネットワークの構築による地域の強靱化や主要な幹線道路の整備促進を図るため、社会資本整備総合交付金を活用し、御浜 I C へのアクセス道路である紀南病院線改良工事に必要な用地の取得、建物補償等を行う他、井田山地線の改良工事を進めます。

⑤ 道路メンテナンス事業（建設課） 107,447 千円

老朽化が進行する道路施設への対策については、道路メンテナンス事業補助金を活用し、橋梁の長寿命化修繕計画のもと老朽化が著しい橋梁の修繕や、引作線（小松橋）の架替工事に着手します。

⑥ 道路橋りょう新設改良事業（踏切道改良計画事業）（建設課） 165,000 千円

緊急輸送道路に指定されている紀南病院線の畑踏切と前後の道路を拡幅し、安全安心な道路空間の確保を図ります。

2 暮らしの活力を生み出す「地域経済の活性化」プロジェクト

(1) みかん産地の再生

① 柑橘振興事業（農林水産課） 23,889 千円

基幹産業であるみかんの生産量回復による産地再生に向けて、柑橘振興基金を活用した優良品種の高品質化のための補助金の支出をはじめ、農業を就業の選択肢として紹介する取り組みや新規就農者を受け入れる側の質の向上、農地の生産性を高め次代につなげていくための取り組みなどを推進します。

② 担い手育成・利用集積促進事業（農林水産課） 64,521 千円

急増する柑橘栽培研修生のサポートを目的に、「みかん講座」の実施や研修生住宅の運営、農業版就職支援事業費補助金の支給などを行います。

また、新規就農者の経営の安定を図るため、国の経営開始資金などの支給を行います。

③ 農山漁村地域整備交付金集落基盤整備事業（建設課） 55,000 千円

農業生産性の向上並びに農用地の保全等を図るための農業生産基盤整備と農村環境の利便性、快適性、安全性に資する整備を行うため、農山漁村地域整備交付金を活用し、農道黒岩線の整備、並びに集落と集落を結ぶ集道黒岩線の用地補償などを実施します。

④ 中山間地域総合整備事業（建設課） 41,600 千円

中山間地域での農業生産基盤整備を図るため、県営中山間地域総合整備事業にて中立団地、砂方団地、志原団地での灌水施設整備工事や上市木団地の灌水施設整備のための測量設計等を進め、その事業費負担金を支出します。

(2) 地域産業の活性化と地域内経済循環の促進

① 商工総務事務事業・エリアマネジメント調整会議関係分（企画課） 7,837 千円

「商工観光分野の地域ビジョン（2022年3月）」に基づき、地域消費の動向を把握するための地域マーケティングセンターの運営を下支えします。また、地域内の消費者のほか地域外からの来訪者などに、ダイレクトに繋がることのできる地域ポイントカードシステム「K i iカード」を活用した地域内経済循環の促進を支援します。さらに外部向けポータルサイトなどを通じたプロモーションにより、観光情報などの情報発信の充実を図ります。

② 商工業振興事業（企画課） 45,046 千円

「商工観光分野の地域ビジョン」に基づき、「みえ熊野古道商工会」とも連携し、創業や第二創業の促進、商工事業者による効果的なマーケティングの実践及び地域内での消費喚起の取り組みを支援します。

さらに来訪者向けコンテンツ等の開発支援及びデジタル商品券の実証事業など、効果的な地域の経済循環を促進します。

③ 観光施設等維持管理事業（企画課） 54,787 千円

「商工観光分野の地域ビジョン」に基づき、観光案内所である「七里御浜ツーリストインフォメーション・センター（T I C）」を指定管理者制度により運営し、来訪者の受け入れ対応の充実を図るほか、世界遺産登録20周年を迎える熊野古道の修繕、道標看板の設置及び道の駅の機能充実（バリアフリー対策含む。）などの観光関連施設等の整備、管理を適切に実施します。

3 暮らしを未来につなぐ「人口減少への挑戦」プロジェクト

(1) 若い世代の定住の促進

① 母子保健事業・子育て世代包括支援センター事業（健康福祉課） 27,617 千円

安心して出産、子育てができる体制として、妊婦健診通院費の助成を遠方の医療機関まで拡充した他、不妊治療にかかる自己負担額の助成や出産・子育て応援給付金の支給、助産師による妊産婦への個別訪問などのほか、妊娠期から18歳まで切れ目のない子育て支援を実施します。

② 子ども子育て家庭支援事業・子育て支援事業（健康福祉課） 60,327 千円

第3期御浜町子ども・子育て支援事業計画策定をはじめ、子ども・子育て支援の中心的な役割を担う「こども家庭センター」を中心に、妊娠期から子育て期にわたるまで様々なニーズ（発達、児童相談、ひとり親家庭支援など）に関する総合的相談支援を提供するワンストップ拠点を整え、切れ目のない適切な支援を行うとともに、放課後児童クラブの運営により、子育てしやすい環境整備を図ります。

また、身近な相談機関である子育て支援室においては、一時預かり事業、ファミリーサポートセンター事業、病後児保育事業、育児用品お届け事業等を実施し、子ども・子育て支援の充実を図ります。

③ 保育所事業（健康福祉課） 170,801 千円

二つの認定こども園において、きめ細かな保育サービスを実施するほか、老朽化した認定こども園阿田和保育園の新築移転整備を進めるため建築工事に係る設計業務委託を行い、安全で安心な教育、保育環境の充実に取り組みます。

④ 移住・定住促進事業（企画課） 57,581 千円

マイホーム取得支援制度をはじめ子育て応援ポイント事業や結婚新生活支援事業など各種の定住対策を実施し、転入促進と転出抑制を図るとともに、「御浜町移住交流サポートデスク」を活用し、都市部の移住希望者や地域出身者に対して、きめ細かな移住相談や住まい、暮らしに関する情報提供を行うほか、移住・定住に係る支援補助金を交付するなど、移住希望者に対する受け入れ環境の充実に取り組みます。

⑤ 空き家対策総合支援事業（建設課） 7,001 千円

地域住民の生活環境の保全を図りあわせて空き家等の利活用を促進するため、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき策定した「御浜町空家等対策計画」のもと、定住の促進と安全・安心・快適な住環境の整備に向け、引き続き移住者向け空き家改修費補助を行うほか、生活環境に影響を及ぼすことが懸念される不良住宅の除去費補助等を行います。

(2) 町の将来を担う人材の育成

① 国際化教育推進事業（教育委員会） 10,359 千円

小学校外国語科や外国語活動、中学校英語科の授業において、引き続き外国語指導助手（ALT）2名を配置し、ネイティブの英語に触れることで語学力の向上と、異文化交流や国際化の理解を深めます。

② 授業力向上支援事業（教育委員会） 1,512 千円

すべての子どもたちに「確かな学力」が身につくよう、大学教授等の著名な講師を招聘した「公開授業研究会」を継続的に開催し、教職員の授業力、資質の向上を図ります。また、「学びの共同体」の理念に基づいた授業改革に取り組むとともに、「主体的・対話的で深い学び」、「誰一人取り残すことのない教育」の実現を目指します。

③ 学力向上のための読書推進事業（教育委員会） 5,784 千円

町内小・中学校において学校図書司書2名を継続配置し、蔵書の質・量の充実を図るとともに子どもたちの読書力の向上に取り組みます。

④ 学校ICT整備事業（教育委員会） 15,496 千円

GIGAスクール構想より整備された児童・生徒の一人一台端末を日常的に活用し、子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協同的な学びを実現する授業実践に取り組みます。

⑤ 社会教育総務事務事業（教育委員会） 688 千円

熊野古道の歴史や魅力について学ぶ機会を創出するため、生涯学習講座として、「熊野古道世界遺産登録20周年記念事業古道ウォーク」を開催します。

⑥ 文化財保護事業（教育委員会） 1,485 千円

地域共通の財産である「世界遺産 熊野古道」をはじめ、文化財や郷土史料等の適切な保全に取り組みます。

また、地域に受け継がれる伝統文化や伝統芸能については、保存団体の活動や後継者の育成を支援するなど、保存、継承に取り組みます。

⑦ 給食センター管理運営事業（教育委員会） 98,439 千円

子育て世代への支援策として、新年度も引き続き給食費の無償化を継続します。また、食を通じた心身の健全な成長を図り栄養バランスの取れた安全・安心な学校給食を提供します。

5. 前期基本計画（令和6年度）

基本目標 1. 誰もが健やかに暮らせるまちづくり

① がん検診事業・結核予防事業（健康福祉課） 12,535 千円

がんの早期発見と早期治療による死亡リスクの減少を図るため、無料クーポン券事業や土日のがん検診の実施、巡回検診による結核・肺がん検診、検診未受診者への個別での受診勧奨等により受診率の向上に努めます。

② 予防接種事業（健康福祉課） 33,044 千円

地域での疾病流行の防止、個人の疾病予防のため、乳幼児、高齢者の定期予防接種を実施して感染症予防に努めます。また、小児インフルエンザ、おたふく、風疹、高齢者肺炎球菌ワクチンの任意予防接種について一部助成を実施します。

③ 心の健康づくり事業（健康福祉課） 141 千円

こころの健康づくりの推進を図るため、心の病気やストレスへの対応についての啓発活動や講演会を開催するとともに、ゲートキーパーの養成に取り組み、地域や医療機関と連携しながら相談体制を確保していきます。

基本目標 2. 一人ひとりが心豊かに輝けるまちづくり

① 人権推進事業（住民課） 215 千円

差別や偏見など、様々な人権課題を解消するため、人権研修会を開催します。
また、国・県その他関係機関と連携し、人権問題に関する相談を実施するとともに、人権啓発に取り組めます。

② 男女共同参画社会推進事業（総務課） 160 千円

御浜町男女共同参画推進基本計画に基づき、男女がお互いに人権を尊重し、個性と能力を十分に発揮し自分らしく輝いて暮らせる社会の実現のため、男女共同参画に対する意識の高揚を図る目的で、三重県内男女共同参画連携映画祭（東紀州地域市町共催）やあらゆる暴力の予防と根絶に向けたパープルリボン運動、住民や職員を対象とした研修会等を実施します。

③ 医療費助成事業（健康福祉課） 56,166 千円

子ども、障がい者、ひとり親家庭などの経済的負担の軽減を図るため、医療費の助成を行います。また、未就学児の新宮市での窓口負担無償化の実施に加え、子ども医療の所得制限撤廃に向けて調整を図っていくものとし、子育て支援に配慮した取り組みを引き続き進めていきます。

④ 高齢者福祉事業（健康福祉課） 4,721 千円

ひとり暮らし高齢者等の見守り支援として、緊急通報装置の貸与やふれあい配食サービス活動の支援を行うほか、介護者負担の軽減のための家族介護用品支援事業の実施、老人クラブの活動支援等を引き続き行います。

⑤ 障害者福祉事業（健康福祉課） 4,528 千円

身体障がい、知的障がい、精神障がいなど、障がい種別に関係なくすべての障がい者を対象とした支援を行っていくため、関係機関との連携の充実化に努めます。

また、障がい特性に対する理解促進、また事業所への通所費用の助成等、社会参加を促進するための取り組みを行っていきます。医療的ケア児の家族が休息することを目的に、診療報酬の算定外となる訪問看護が利用できるよう支援していきます。

⑥ 福祉健康センター管理運営事業（健康福祉課） 11,836 千円

地域福祉活動の拠点である、福祉健康センターの適切な維持管理のため、指定管理により社会福祉協議会において実施してもらうとともに、老朽化した高圧受変電設備の更新工事を行い、長寿命化に向け、必要な修繕等を行っていきます。

基本目標 3. 安全・安心で快適に生活できるまちづくり

① 非常備消防事業（総務課） 11,024 千円

消防団の機能維持・強化を行うとともに、活動に使用する装備品等を充実させ、徹底した安全対策の向上に取り組みます。

② 消防施設・設備整備事業 消防車等設備管理事業（総務課） 25,816 千円

火災発生時、消火活動が迅速かつ適切に実施できるよう、消防車の買い替え及び維持管理を徹底します。

③ 消防施設・設備整備事業 消防車庫等施設維持管理事業（総務課） 32,099 千円

老朽化した消防施設の建て替え、及び消防施設の維持管理を徹底し、いざという時、万全な活動体制がとれるよう整備を図ります。

④ 防犯対策事業（総務課） 7,926 千円

犯罪等のない誰もが安心して暮らせる社会を目指し、紀宝警察署など関係機関と連携のもと、防犯啓発活動等を推進し、防犯意識の高揚を図るとともに、区、自治会と協働して防犯灯の適正な維持管理に取り組みます。

⑤ 地籍調査事業（建設課） 33,557 千円

地籍調査事業費補助金を活用して、高速道路計画区域について地籍調査を実施いたします。昨年度に引き続き阿田和山地地区で 85 h a の調査を予定しています。

⑥ 緊急自然災害防止対策事業（建設課） 65,000 千円

防災・減災、国土強靱化対策への取組として、緊急自然災害防止対策事業債を活用して阿田和裏町線など 7 路線において老朽化した道路施設を計画的に改修します。

⑦ 緊急防災・減災事業（建設課） 12,000 千円

防災・減災、国土強靱化対策への取組として、緊急防災・減災事業債を活用して平山寺前線の道路冠水の解消に取り組みます。

⑧ 住宅・建築物耐震改修等事業（建設課） 4,394 千円

地震発生時に倒壊の恐れのある木造住宅の耐震化を促進し、被害の軽減を図ることを目的に無料耐震診断を実施し、補強等に要する設計・工事費に対する補助金を交付します。

⑨ 町営住宅整備事業（建設課） 20,371 千円

建築後35年が経過し内装の劣化が進展している町営住宅平見団地の空き住戸において公営住宅等ストック総合改善事業を活用し、居住性向上改善工事に取り組み町営住宅の計画的な適正管理に努めます。

⑩ 交通対策事業（企画課） 16,746 千円

誰もが利用できる公共交通機関を維持するとともに、タクシー料金への助成や広域自主運行バスの運行など、買い物、通院、通学など日常生活の利便性の向上を図ります。

⑪ 合併処理浄化槽設置促進事業（生活環境課） 8,034 千円

生活排水による公共水域の水質汚濁を防止し、水環境を改善するため、引き続き合併処理浄化槽の設置を推進します。

⑫ 東紀州広域ごみ施設事業（生活環境課） 26,875 千円

東紀州5市町で構成する東紀州環境施設組合にて、広域ごみ処理施設整備に取り組みます。

⑬ 廃棄物減量化推進事業（生活環境課） 288 千円

ごみ・資源の分別について周知啓発を行うとともに、生ごみ処理機等購入助成事業、及び生ごみ減量化体験モニター事業を推進していきます。

また、御浜町廃棄物減量化等推進審議会で、より効果的なごみ減量化方法を検討していきます。

基本目標 4. 活力と魅力を生み出すまちづくり

① 農業振興事業（農林水産課） 33,468 千円

産直市場みはまロコなど町有の農産物直売所の運営支援や県営中山間事業で整備予定の神木活性化施設（仮称）の用地取得、多面的機能支払などによる集落営農の推進など総合的な農業振興に取り組みます。

また、農地の今後の利活用についての話し合いを地区毎で行い、地域計画を策定します。

② 林業振興事業（農林水産課） 28,959 千円

森林の有する多面的機能の持続的発揮、森林資源の循環利用を推進するため、三重くまの森林組合などと連携し、みえ森と緑の県民税交付金を活用したクマノザクラの植栽などの森林公園等環境整備事業や、森林環境譲与税を活用した森林経営管理制度に取り組みます。

③ 有害鳥獣対策事業（農林水産課） 10,333 千円

農地への獣害被害を防止するため、電気柵などの導入支援及び、追払い活動の推進並びに、有害鳥獣の捕獲に対する支援などの継続した取り組みを実施します。また、国の交付金事業を活用し獣害対策事業を実施している御浜町鳥獣害防止総合対策協議会への助成を行います。

④ 水産振興事業（農林水産課） 1,649 千円

水産業の再生を図るため、鵜殿漁港の荷捌き施設の修繕や漁業協同組合が実施する栽培漁業（サザエの稚貝の放流）に対し助成を行います。また、関係機関と更なる連携を図り、水産業の基盤強化を行います。

⑤ 土地改良施設維持適正化事業（建設課） 15,910 千円

老朽化した土地改良施設を計画的に更新するため、土地改良施設維持適正化事業を活用し、片芝地区揚水ポンプを改修します。

⑥ 緊急自然災害防止対策事業（農地費）（建設課） 15,000 千円

防災・減災、国土強靱化対策への取組として、緊急自然災害防止対策事業債を活用して大谷池、かん保池の安全対策設計業務や、阿田和排水路の施設を改修します。

⑦ 緊急自然災害防止対策事業（林道費）（建設課） 10,000 千円

防災・減災、国土強靱化対策への取組として、緊急自然災害防止対策事業債を活用して林道阪本神木線の舗装改修を計画的に進めます。

基本目標 5. とともに学びあい人と文化を育むまちづくり

① 学校教育扶助事業（教育委員会） 8,867 千円

経済的な理由により、就学困難な児童生徒の保護者及び特別支援学級へ就学する児童生徒の保護者に対し、経済的負担を軽減するため、入学準備や学用品費等の援助を行います。

② 中央公民館図書室運営事業（教育委員会） 13,225 千円

読書環境の整備・充実については、中央公民館図書室司書を中心に、蔵書の充実、積極的な図書情報の発信や読書イベントの開催などを推進するとともに、自治体DX推進の観点から、図書システムの更新を図り、インターネットによる中央公民館図書室の蔵書検索を可能にするなど、あらゆる世代が読書に親しむことのできる環境の整備に取り組めます。

③ 中央公民館維持管理事業（教育委員会） 20,295 千円

生涯学習の拠点であり、本町の文化振興の中心的な役割を果たしている中央公民館施設の安全性を確保するため、ホール客席の吊り天井や、エレベーター等の改修工事に向けて、設計業務に着手します。

④ 生涯スポーツ振興事業（教育委員会） 11,253 千円

スポーツ活動の推進については、引き続きスポーツ協会や地域スポーツクラブなどスポーツ関係団体の活動を支援するとともに、本年度設置しました「御浜町生涯スポーツ活性化および中学校部活動地域移行に関する検討委員会」において、新年度も引き続き、関係団体や学校関係者等と生涯スポーツの活性化と中学校部活動地域移行についての調査、研究を進めます。

6. 令和6年度特別会計・事業会計の概要

(1) 国民健康保険特別会計（税務課・住民課） 1,214,830 千円

被保険者の方に健康を維持していただくため、特定健康診査をはじめとし、人間ドックや脳ドック等の保健事業を実施します。

また、万一の場合には安心して医療が受けられるよう、適正な給付を行うとともに、国民健康保険事業の安定的な運営のため、税収や、交付金等の財源の確保に努めます。

(2) 後期高齢者医療特別会計（税務課・住民課） 305,000 千円

高期高齢者医療につきましては、高齢者の皆さんが安心して医療が受けられるよう、広域連合と連携しながら事業推進します。

(3) 水道事業会計（生活環境課） 404,200 千円

安全でおいしい水を安定して供給するために、上水道施設の適正な維持管理に努めます。また、費用の平準化を図りつつ、老朽化した上水道施設を効率的に更新していきます。

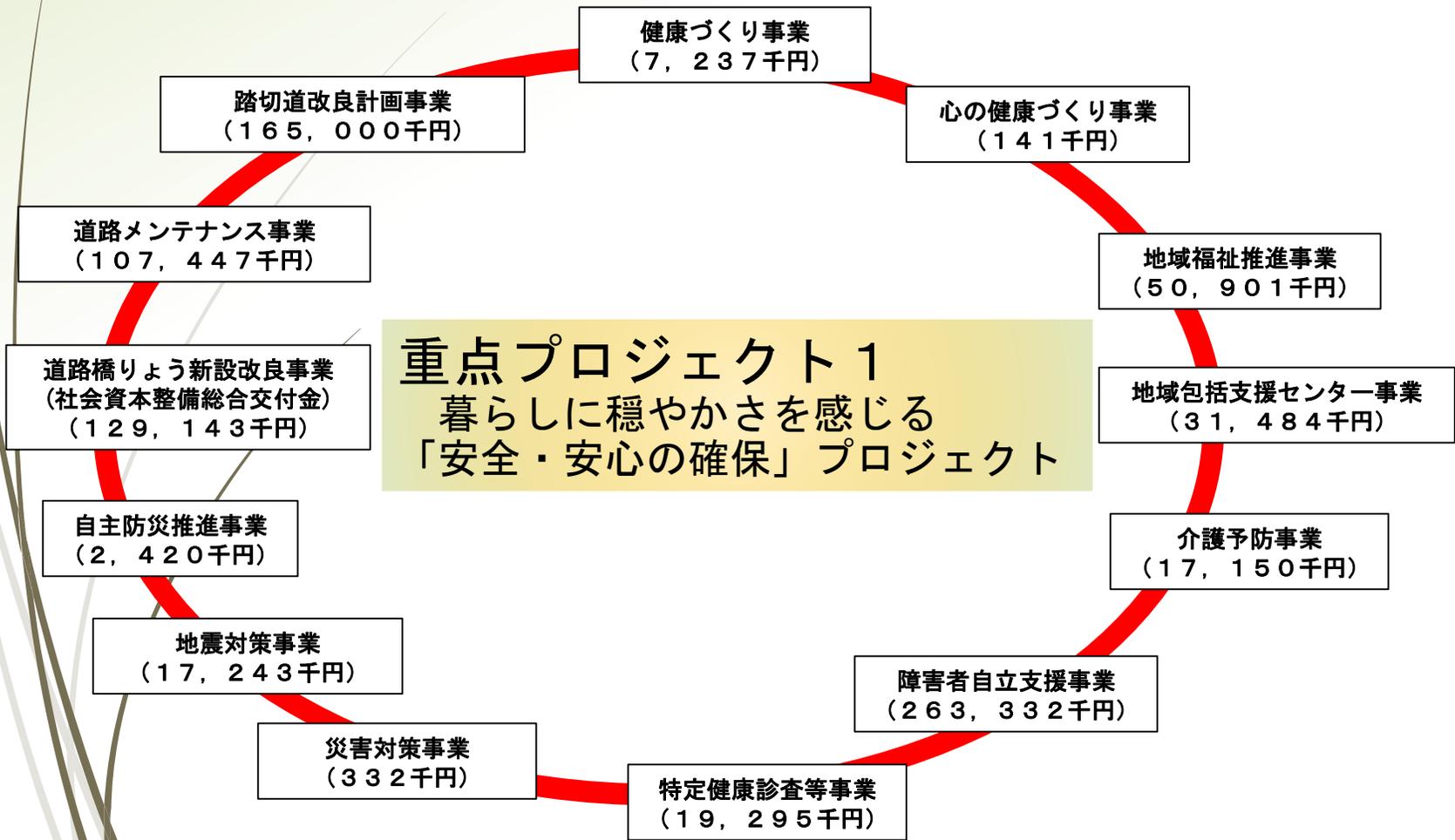
(4) 下水道事業会計（生活環境課） 502,700 千円

阿田和地区の住環境改善、川と海の水質改善を図り、より快適な生活ができるように下水道施設の適正な維持管理を行うとともに、計画的な施設更新、長寿命化を実施し経営の効率化と安定化に努めてまいります。

7. 令和6年度当初予算

前期基本計画における重点プロジェクト事業説明資料

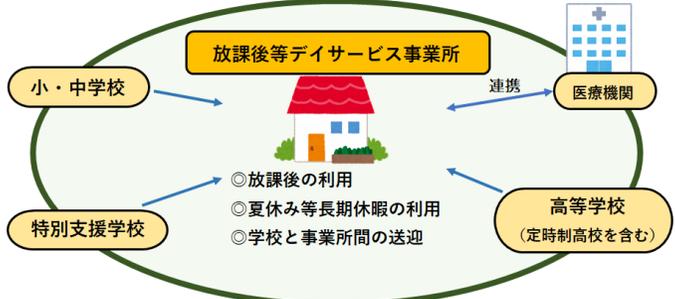
基本目標 1 誰もが健やかに 暮らせるまちづくり	基本目標 2 一人ひとりが心豊かに 輝けるまちづくり	基本目標 3 安全・安心で快適に 生活できるまちづくり	基本目標 4 活力と魅力を 生み出すまちづくり	基本目標 5 ともに学びあい人と 文化を育むまちづくり
●重点プロジェクト1 暮らしに穏やかさを感じる「安全・安心の確保」プロジェクト				
<ul style="list-style-type: none">○健康づくり事業○心の健康づくり事業○特定健康診査等事業	<ul style="list-style-type: none">○地域福祉推進事業○地域包括支援センター事業○介護予防事業○障害者自立支援事業	<ul style="list-style-type: none">○災害対策事業○地震対策事業○自主防災推進事業○道路橋りょう新設改良事業○道路メンテナンス事業○踏切道改良計画事業		
●重点プロジェクト2 暮らしの活力を生み出す「地域経済の活性化」プロジェクト				
			<ul style="list-style-type: none">○柑橘振興事業○担い手育成・利用集積促進事業○農山漁村地域整備交付金集落基盤整備事業○中山間地域総合整備事業○商工総務事務事業・エリアマネジメント調整会議 関係分○商工業振興事業○観光施設等維持管理事業	
●重点プロジェクト3 暮らしを未来につなぐ「人口減少への挑戦」プロジェクト				
	<ul style="list-style-type: none">○母子保健事業・子育て世代包括支援センター事業○子ども子育て家庭支援事業・子育て支援事業○保育所事業	<ul style="list-style-type: none">○空き家対策総合支援事業	<ul style="list-style-type: none">○移住・定住促進事業	<ul style="list-style-type: none">○国際化教育推進事業○授業力向上支援事業○学力向上のための読書推進事業○学校ICT整備事業○文化財保護事業○給食センター管理運営事業



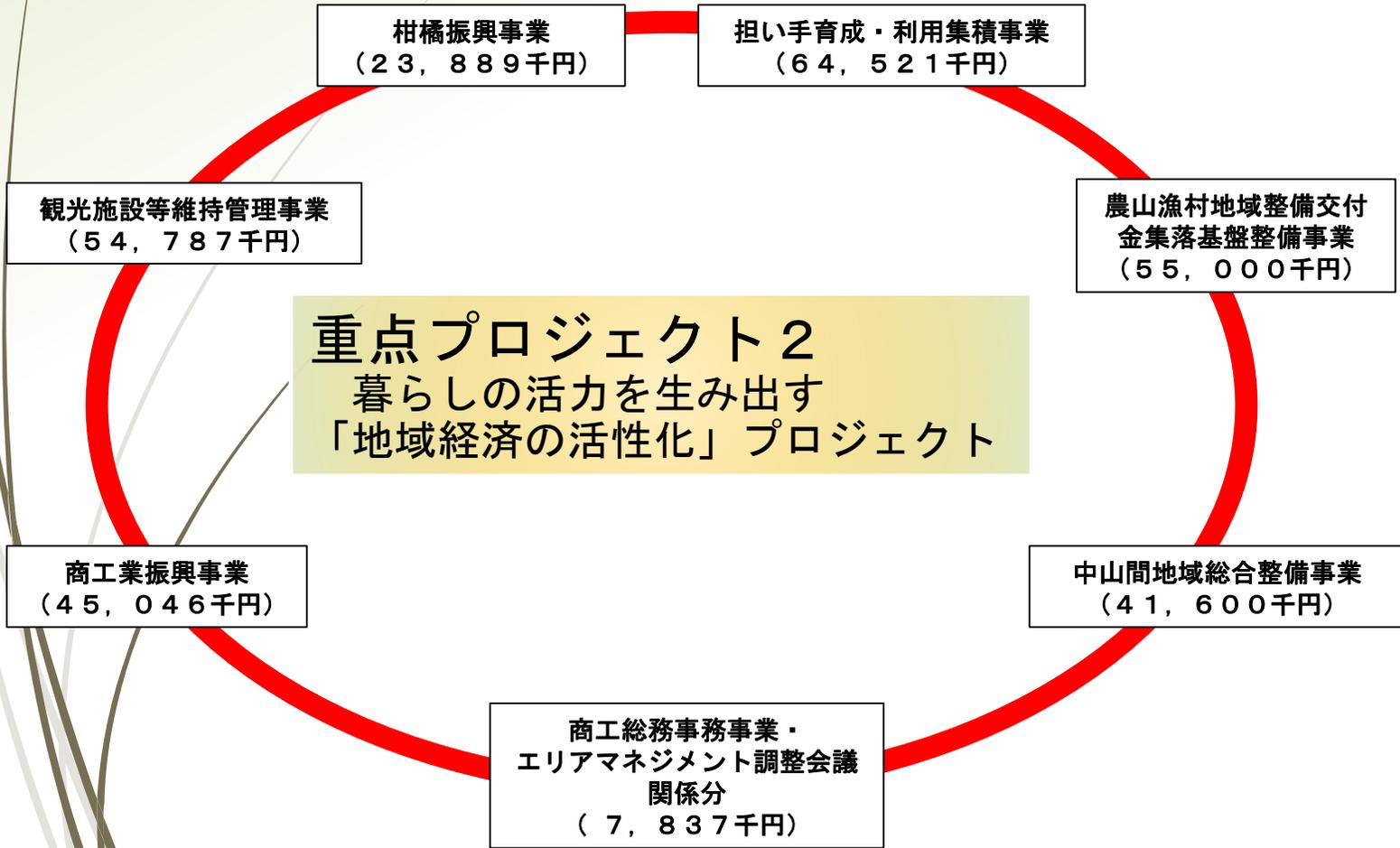
道路橋りょう新設改良事業（社総金）



障害者自立支援事業



医療的ケア児、障がい児、発達に特性のある児童に対して、生活能力の向上のために必要な訓練等を継続的に提供することにより、学校教育と相まって障がい児の自立を促進するとともに、放課後の居場所づくりを推進する。



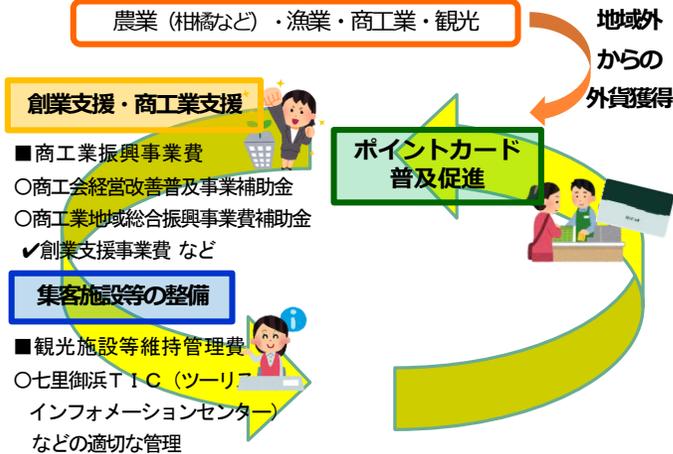
柑橘振興事業



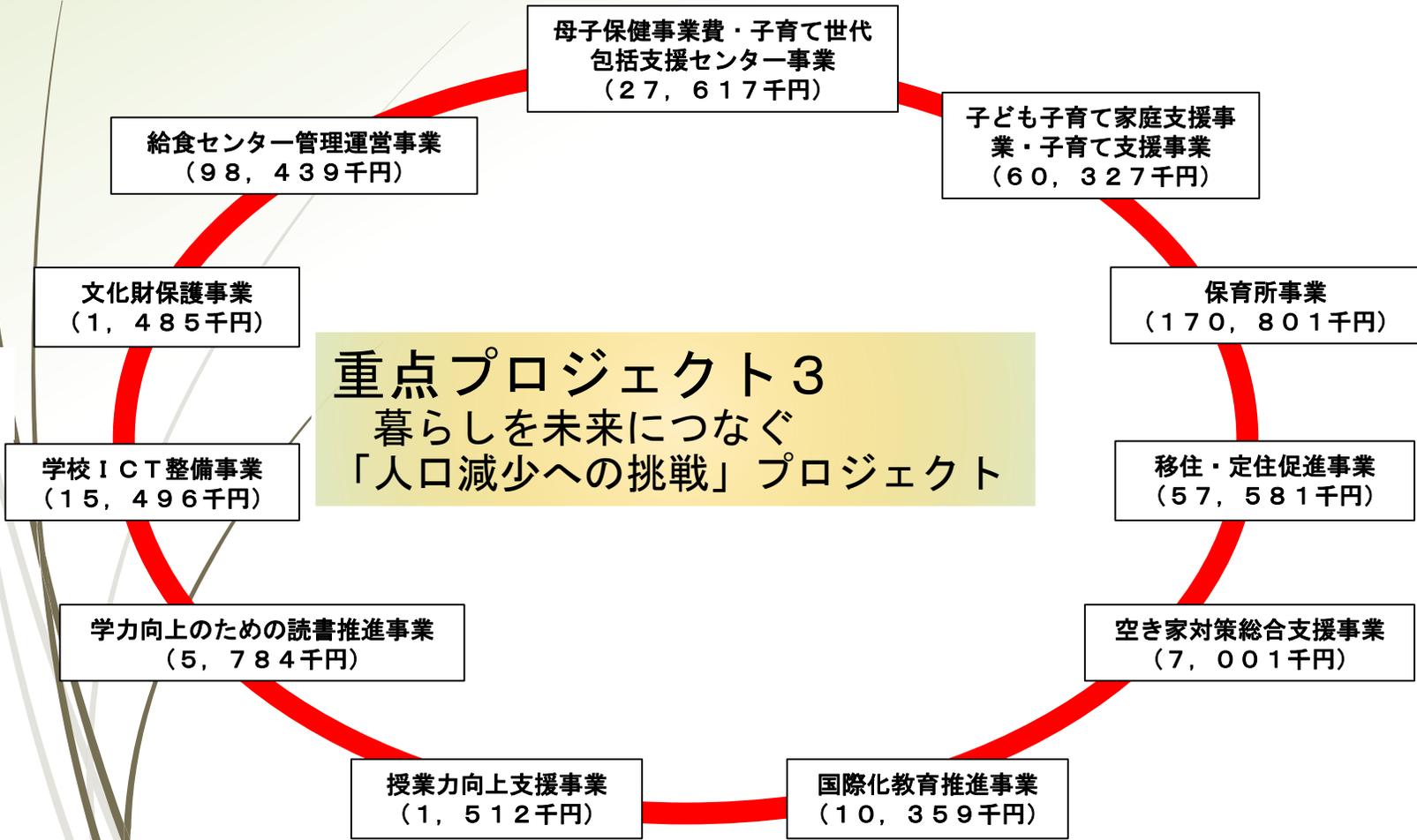
「みかんやったら、ええやん」

町のみんなが今後の町の将来を担う若者らにこの言葉を迷いなく
言える。これが、みかん農家の目指すべき姿です。
実現に向けて、一歩ずつ着実に進んでいきます。

商工業振興事業



重点プロジェクト3
暮らしを未来につなぐ
「人口減少への挑戦」プロジェクト



保育所事業



保育料無償化
0歳児～2歳児



給食センター管理運営事業



小・中学校
給食費無償化